



おはようございます  
親の子と同じ  
誕生日は  
子の誕生日は

学校という教育の場と社会の違いってなんだろう。

教育の範囲の中で、これは許されると思うことが  
社会の中では、許されないということがあります。  
それが昨今のニュースでは、結構浮き彫りになっています。  
いじめや体罰、社会モラル欠如などが毎日のように取り上げられています。

私自身、思慮に乏しく、考え方が甘く、保護者の方に自分よがりの自己中心的な押しつけをしてきたように感じて  
います。  
(私自身、何度も謝罪会見らしきことをしてきました。)

学校という組織ですっと生きていくとそれに気がつかないことがたくさんあります。

生徒の立場  
保護者の立場  
違った角度で 視点で  
物事をみることができるようになりたい。  
その上に

自分の冷静な判断力を身に付けていきたいです。  
そのようなチーム美瑛中に、今以上になりたいです。



## 褒め方のコツ⑤生徒(我が子)の気持ちを受け入れること！

- 「良い褒め方」は自然である。生徒(我が子)の言動に心底から「いいなあ」と感じ、その気持ちを素直に出せることが、爽やかな「ほめ方」につながる。
- 掃除(お手伝い)が終わって生徒(我が子)が教師(保護者)に知らせに来た。  
・「早いね。みんな協力したんだね。」⇔「早えなあ。ちゃんとやったのか？」
- 教師(保護者)が多忙のときはある。だからこそ、平素の「受け応え」に十分注意を注がなければならない。
- 自分の受け応えが、生徒(我が子)の気持ちを受け入れているのか、拒否しているのか、それはその教師(保護者)の人柄になる。

おい娘！ 母さんへの言い訳で「だってお父さんの子なんだもん」って言うんじゃない！

池上 祥一郎(鹿児島県南九州市 一般)